

ディゾルビット ラストリムーバー

作成日・改訂日 2025年11月14日

1

化学品及び会社情報

製品識別	ディゾルビット ラストリムーバー
商品コード	50745-254
製品の使用	サビ、カルシウム、フッ化物沈殿物、硬水酸化膜の蓄積、石灰 フッ化水素酸の沈殿物、マグネシウム、塩、シリカ、硫酸沈殿物、硫黄、 エフロレッセンス、尿石等、様々なミネラルの除去

SDS 作成先の詳細

会社名	輸入者
ORANGE-SOL	株式会社ドーイチ
Blending & Packaging	〒273-0005 千葉県船橋市本町1-9-11
1400 N. Fiesta Blvd., Bldg. 100	担当部門: 海外事業部
Gilbert, AZ 85233-1000 USA	電話番号: 047-431-1268
Toll Free 800-877-7771	
Tel: +1-480-497-8822	

発行部局: 製品安全部
緊急連絡先: Infotrac 800-535-5053

2

危険有害性の要約

GHS分類		
物理化学的危険性	引火性液体	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分5
	目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B
	急性毒性(経口)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入)	区分に該当しない
	生殖細胞変異原性	区分に該当しない
	発がん性	区分に該当しない
	生殖毒性	区分に該当しない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(復ばく露)	区分に該当しない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
	オゾン層へに有害性	分類できない

ディゾルビット ラストリムーバー

GHSラベル要素

この製品はGHSに従って分類、表示されている。

注意喚起語

警告

危険有害性情報(Hコード)

H316 : 軽度の皮膚刺激

H320 : 眼刺激

注意書き(Pコード)

【予防】

P280 : 保護手袋/保護眼鏡着用すること。

P264 : 取り扱い後は手をよく洗うこと。

【応急措置】

P301+P312 : 飲み込んだ場合 : 気分が悪い時は医師に連絡すること。

P331 : 無理に吐かせないこと。

P302+P352 : 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。

P332+P313 : 皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診察、手当を受けること。

P305+P351+P338 : 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズが容易に外せる場合は外す。

P337+P313 : 眼の刺激が続く場合 : 医師の診察を受けること。

【保管】

P403 : 換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】

P501 : 内容物・容器を地方自治体の規定に従って廃棄すること。

3

組成及び成分情報

労働安全衛生法施行令 第18条第3号及び第18条の2第3号の規定(2026年4月1日施行分)対応済

単一/混合物 : 混合物

化学物質

成分名/化学名	含有量 (wt%)	CAS No.	毒物劇物取締法	化審法	安全衛生法	PRTR法
オレンジオイル	非公開	8028-48-6	非該当	非該当	非該当	非該当
有機・無機酸	≤ 30	非公開	非該当	非該当	非該当	非該当
非イオン界面活性剤	非公開	非公開	非該当	非公開	非該当	非該当

その他非公開

特定の化学的同一および/または組成物の正確な割合は商業秘密とします。

濃度合計値は企業秘密のためおよそ100%としております。

ディゾルビット ラストリムーバー

4

応急措置

吸入した場合
皮膚への接触

空気の新鮮な場所に移すこと。刺激が続く場合は医師に連絡すること。
直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。
刺激が続く場合は、医師に連絡すること。

眼との接触

水で少なくとも15分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。刺激が続く場合は、医師に連絡すること。

経口摂取

無理に吐かせないこと。肺に入ると化学的肺炎を起こすことがある。

5

火災時の措置

適切な消火剤
特殊危険物または混合物から生じる

油火災として扱う。二酸化炭素または乾燥した化学的泡消火剤。
60°C/140°Fを超える温度では、酸性作用でほとんどの金属から可燃性で爆発性の高い水素が放出される可能性がある。

消防士のための助言
保護装置

燃焼している液体が広がる可能性がある為散水を使用しないこと。
消防士は適切な保護具と自給式呼吸器(SCBA)及びフルフェイスマスクを加圧モードで着用する。

6

漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の措置
環境に対する予備措置
封じ込め及び浄化の方法及び機材

個人保護具着用(保護手袋、保護メガネ)
必要な特別措置なし
吸着剤(砂、珪藻土、酸バインダー、一般的なバインダー、おがくず)で吸着する

他の項目の参照

安全な取り扱いについては、7項目を参照。
個人的な保護装置については、8項目を参照。
廃棄については、13項目を参照。

7

取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意

強アルカリ、酸化剤との接触を避ける。
長時間の皮膚接触を避ける。使用后影響を受けた皮膚を洗う。

安全な保管条件

密閉容器を使用し、冷暗所に保管する。
容器を逆さ、横倒しをしない。
追加情報なし。

ディゾルビット ラストリムーバー

8

暴露防止及び保護措置

設備対策	追加データなし。7項目を参照。
管理濃度	設定する必要なし。
許容濃度	無機酸 TLV-Ceiling 5 ppm (ACGIH)
※該当する酸性成分に関して、ACGIHによりCeiling値(瞬間許容濃度)が設定されています。	
個人用保護具	酸対応手袋、密閉型保護眼鏡、不浸透性前掛け
呼吸措置	噴霧の吸入を避ける。
手の保護具	長時間の暴露に備えて手袋を推奨する。
手袋の材質	化学物質に対応する手袋。
眼の保護具	跳ね返りの可能性があるので保護眼鏡を推奨する。

9

物理的及び化学性質

外環	
物理的状态	液体
色	微黄色
臭い	軽い酸性/石鹼の臭い
pH値	< 1
沸点	100°C (212°F)
引火点	該当しない
可燃性	非可燃性
自然発火温度	自然発火はしない
爆発の危険性	なし
燃焼の限界	
下限	未定
上限	未定
蒸気圧	未定
1ガロンの重量	9.25ポンド/1ガロン
比重	1.1
蒸発率	(BuAc=1) < 1
水溶解性	水に混和する
粘度	約 1 mPa's
その他のデータ	なし

ディゾルビット ラストリムーバー

10

安定性及び反応性

化学的安定性	安定
危険有害反応可能性	塩素ガス発生(強酸と次亜塩素酸混合時)
避けるべき条件	アルカリとの接触、金属との長期接触
危険有害な分解生成物	加熱分解でCO ₂ 、塩化水素ガス等

11

有害性の情報

急性毒性	
皮膚刺激性	軽度
眼刺激性	軽度
感作性	情報なし
追加の毒性学情報	仕様に従って使用されれば製品は、製品は過去の経験、又提供された情報では有害な影響はなし
発がん性のカテゴリー	
IARC(国際がん研究機関)	全成分が有害リストに記載されていない
NTP(米国国家毒性プログラム)	全成分が有害リストに記載されていない
OSHA-Ca(米国労働安全衛生局)	全成分が有害リストに記載されていない

12

環境影響情報

毒性		
材料名	有機酸塩 結果:急性LC50 71mg/L (Ceriodaphnia dubia)、 暴露:48時間	種類:ニセネコゼミジンコ
材料名	有機酸塩 結果:急性LC0>142mg/L	種類:ニジマス 暴露96時間
水性環境毒性	追加情報なし	
滞留性・分解性	追加情報なし	
環境システム内の動き		
生態蓄積性	追加情報なし	
土壌中の移動性	追加情報なし	
追加生態上の情報		
生分解性		
PBT 及び vPvB評価の結果		
PBT	該当しない	
vPvB	該当しない	
その他の有害情報	追加情報なし	

ディゾルビット ラストリムーバー

13

廃棄上の注意

残余廃棄物処理方法
推奨事項

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは
地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器包装
推奨事項

洗浄してリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って
適切な処分を行う。または内容物を完全に除去した後処分する。

14

輸送上の注意

国際規制AW19:BE48AW19:BEAW19:BE45
国連番号
国連正式品名
輸送の危険性クラス
梱包グループ
海上輸送
注意事項

航空輸送は、IATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。
UN1760
酸性液体
8類(腐食性物質)可能性あり
III
IMDGコードに準拠し、腐食性ラベル要注意
輸送中転倒防止、密栓、ラベル表示

国内規制
陸上輸送
海上輸送
航空輸送

消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

「漏出時の処置・漏出時の設置」の項を参照。
「取り扱い及び保管上の注意」の項を参照。

容器の破損、漏れがないことを確かめる。
荷崩れ防止を確実にを行う。
該当法規に従い、包装・表示・輸送を行う。

15

適用法令

労働安全衛生法
毒物及び劇物取締法
化審法

本製品は、「無機酸」を含みます。
本製品は、劇物・毒物には該当しません。
含有されている界面活性剤および金属封鎖剤は、いずれも既存化学物質に
該当しており、新規化学物質ではありません。
非該当(非引火性)

消防法

ディゾルビット ラストリムーバー

16

その他の情報

ディレクティブ 67/548/EEC

又は、指令 1999/45/ECによる分類

人間と環境に対する有害性
分類体系

ラベル要素

ECのガイドラインに従ったラベル

分類体系

NFPA レーディング(0-4)

健康 =1
火 =0
反応性=0

HMIS レーディング(0-4)

健康 =1
火 =0
反応性=0

他の危険性

PBT及びvPvB評価結果

PBT

vPvB

該当しない。

該当しない。

該当しない。

製品は国際ガイドラインの計算手順によりラベルを付ける必要ない
分類は国際物質リストの最新版に基き作成され、会社及び
文献データを使用している。

化学物質を扱うときは、一般的な安全規制に注意を払う。

有害物質に関する指令によると製品は識別規制に従う必要はない

記載内容は当社の最善な調査に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性が有りえるため、取り扱いには細心の注意が必要です。

ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定して下さるようお願いいたします。

また、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上ご使用ください。